

国際ロータリー第2520地区岩手第1分區

盛岡東ロータリークラブ

Weekly Report No. 14 (通算1987回)

Home Page : <http://www.moriokahigashi-rc.com/>E-Mail : [jimukyoku@moriokahigashi-rc.com](mailto:jimukyoku@moriokahigashi-rc.com)

会長 原田誠章 / 幹事 佐藤百合子  
 事務所 〒020-8501 盛岡市愛宕下1番10号  
 盛岡グランドホテル内  
 TEL 019-601-5390 / FAX 019-601-5391  
 例会場 盛岡グランドホテル  
 TEL 019-625-2111  
 例会日 毎週水曜日12:30 / 第3水曜日18:30  
 但し、第3水曜日は(18:30～)会場が変更になる場合があります。

## 会長挨拶 原田誠章



皆さんこんにちは。  
 紅葉の時期になって参りましたが、岩手山噴火警戒レベル2は継続中です。紅葉を見に行く方々は気を付けてください。

沢山の登山者が被害を受けた御嶽山は警戒レベル1の時に噴火しました。警戒レベル2では火口から2kmの範囲は入山規制になります。注意してください。

今月は『経済と地域社会の発展月間・米山月間』であります。

柴田ノミニーがローターアクト第6回第一エリア代表者会議へ参加されました。お疲れさまでした。

本日の卓話は今年に入会して早々幹事を引き受けていただいた佐藤百合子会員の卓話になります。

宜しくお願い致します。



## 2024-2025年度テーマ



国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック  
 第2520地区ガバナー 佐藤剛(水沢RC)

## 昼例会

司会：湯下道雄  
 日時：2024.10.9(水) 12:30  
 会場：盛岡グランドホテル  
 ロータリーソング 我らの生業

## 次回プログラム

10月16日(水) 昼例会12:30  
 卓話 千葉伸行会員  
 10月23日(水) 初代会長杯ゴルフコンペ  
 安比高原ゴルフクラブ  
 チャンピオンコース 9:00スタート  
 10月23日(水) 夜例会 18:30 鹿角屋  
 10月30日(水) 特別休会



#### ◇幹事報告 佐藤百合子

10月地域社会の経済発展月間」リソース  
2024-25年度 RYLAセミナー 開催 ㇏切11/8  
日時：2024年12月7日（土）10 時  
会場：PARM-CITY131 貸会議室 5A （仙台）  
盛岡市内8クラブ会長幹事会 ㇏切11/20  
日時：11月27日（水） 18：30  
会場：「cave du village」

#### ◇委員会報告

プログラム委員会 湯下道雄  
11月からの曜日変更によるプログラム案

#### ◇スマイル報告 菅野輝明

原田誠章君  
佐藤幹事 本日は卓話宜しくお願ひします。  
佐藤百合子君  
秋風を感じる頃、皆様風邪を召されませんようご自  
愛ください。  
菅野輝明君  
今週末、家族旅行行ってきます。

#### ◇出席報告 菅野輝明

会員数24名 出席数9名 欠席数15名 出席率37%  
メイクアップ 柴田茂 出席  
10/5第6回ローターアクト第6回第一エリア代表者会議  
10/6第13回全国危機管理委員会委員長会議  
本日の寄付金  
R財団 原田誠章  
米山記念奨学会 原田誠章

#### 卓話 佐藤百合子

拝啓 コスモスが風に揺れ日に日に秋らしくなっ  
て参りました。  
皆様におかれましては、ますますご活躍何よりと  
存じます。  
さて、当スナック樹里杏において、恒例生バンド  
ライブ『ハロウィンオールディナイト』開催致し  
ます。アメリカンポップス、エレキサウンド、昭  
和の50年代～80年代の懐かしいソングと演奏。約  
100曲 リクエストでお届けする参加型ステージで  
す。

出演 ZakkiアンドSONOMI

日程 10月29日（火）・30日（水）

第1部 19：00～21：00 第2部 21：00～23：30

完全予約制 2時間飲み放題

オードブル付き 7,700円 税込

皆様のご参加お待ちしております。

連絡先 佐藤百合子 090-3367-8433



#### ★ ローター米山記念奨学会について

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリーが共同で運営する奨学財団であり、財源は主に会員の寄付で成り立っています。日本独自の事業ですが、国際ロータリー（R I）からも国内全 34 地区の多地区合同活動として認められています。

1967 年に財団法人設立、2012年1月には公益財団法人に移行しました。

★ 外国人留学生を支援事業開始から一貫して、日本の大学・大学院などで学ぶ外国人留学生を対象にしています。2023 学年度（4 ～ 3 月）の全国の奨学生数は、外国人留学生を対象とした民間の奨学金では国内最大規模となる 900 人です。これまでに累計で、世界 131 の国と地域からの留学生2 万 3,509 人を支援しています（2023 年 7 月 1 日現在）。

★ 世界平和への思いから始まった国際奨学事業の始まりは1952 年、東京ロータリークラブの当時の会長、古澤丈作氏によってつくられた、海外、特にアジア諸国から優秀な学生を日本へ招き、奨学支援する「米山基金」の構想にさかのぼります。“日本のロータリーの父” と呼ばれ、若い人たちへの支援にも力を注いだ米山梅吉氏（1868 ～ 1946）。この事業は、氏の生前の功績をたたえて名付けられました。初めての奨学生をタイから迎えたのは 2 年後の1954 年。それ以降は、海外からの招聘ではなく、在日留学生 への支援に方針を変え、東京RCの単独事業から、全国の地区に拡大・発展しました。留学生数の増加に伴いロータリー所在国に限らず世界に門戸を開くなど、時代の変化に柔軟に対応しながらも、「ロータリアンと外国人留学生との交流を通じて国際親善と世界の平和に寄与する」という事業の目的は、今日まで変わっていません。

#### ★ 奨学生を育てる世話クラブ・カウンセラー制度

当事業特有の制度が「世話クラブ・カウンセラー制度」です。米山奨学生には地域のロータリークラブから「世話クラブ」が選ばれ、会員の1 人が「カウンセラー」となって、日常の相談相手や交流の橋渡し役となります。奨学生は毎月 1 回以上、世話クラブの例会や奉仕活動に参加し大学生活だけでは得られない出会いと交流を通じて、日本の心、ロータリーの精神を学びます。これはカウンセラーを務める会員にとっても、多様な文化や価値観への理解を広げる機会になっています。